

事業報告書 (平成30年度)

事業名 第23回岡山路面電車まつり

団体名 NPO法人公共の交通ラクダ 担当者名 堀脇正信

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

日時 6月9日(土) 午前10時~午後4時

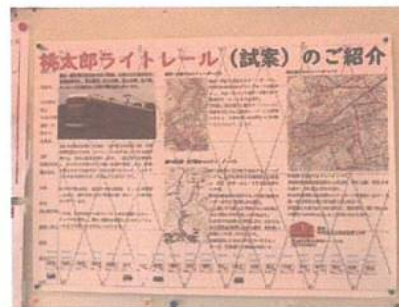
会場1. 岡山路面電車祭り・駅前広場会場

- ・ ↓ミニ路面電車(MOMO型)体験乗車 能力フルの400人



- ・ ライブイベント、過去最大の10チーム出演者60名↑
- ・ 「SGDs もっと便利に!みんなの電車バス」展示出前公聴会
「もうできた交通網形成計画」発表

吉備線 LRT ダイヤ ↓



「桃太郎ライトレール時刻表とバス運行計画」発表

- ・ JR岡山支社協力、ふわふわと物販
- ・ ↓RACDA鉄道模型運転会、駅前乗入模型

まもちゃん ↓



(様式第8号)

・山陽学園テント(JRC)、まもちゃん

会場2、東山車庫会場

・路面電車ちよこつと運転体験 予定通り 50名



・パトカーなど働くはたらくクルマ大集合 ↑

・おかでんみゅーじあむ de カフェタイム等など

観客は昨年を上回る約4,000人

・リアルチャギントン電車、プラレールなど

マスコミ報道 RSK、OHK、朝日、毎日、読売

チラシ配布 15,000部を京橋朝市、市内各所で事前、当日配布

初めての試み「ラクダ劇場」では「スマホで乗ろう電車バス」の翼オリジナルショーを2回披露。ボランティアスタッフは全体で50人、駅前音楽イベントでは参加各団体が活動を発表。最終ステージではテーマソングを全員で歌った。

4. 今後の課題と展望

駅前広場での大規模イベントは、設営撤収の手間や経費、ボランティア募集にはいつも苦労している。恒に毎年新しいスタッフを獲得しているが、これは様々な活動と連携しているから可能で在り、主力メンバーの高齢化に十分に対応し切れていない

しかし一方、当初の目標であった路面電車の駅前乗り入れや吉備線ライトレール化は、こうした長年の運動の成果として、ようやく日の目を見ることになった。

すでに電車だけでなく、幅広く公共交通問題、環境問題、バリアフリー問題を扱ってきたが、岡山には「バスまつり」という各地で行われているイベントが無いので、今後はそうした取り組みも入れていきたい。また駅前の音楽イベントは、年々出演希望者も増えており、運営形態などについては、新たなスキームを導入していきたい。

東山会場については、市民主体から徐々に事業者である岡電主体に移りつつあり、今後は地域の参加も求めていきたい。